

中野市の未来・・・ともに考え、行動してみよう！

(試行錯誤しながらでも進んでいく、まちづくりの様子を「N(中野)」の矢印で表現してみました。)

なかの若者WS つうしん

第1号 (平成26年12月10日)

1. はじまりました！ 「若者ワークショップ」

去る11月19日(水)、中野市民会館の会議室にて、「若者ワークショップ」の幕は開きました。

参加者は、高校生から20～30歳代の世代。現在活躍中であることはもちろんのこと、次の時代をも担う、重要な役割を持った方々です。

池田市長のあいさつに始まり、市事務局からの説明など、今回に至る経緯、ねらいが説明されました。



2. まずはごあいさつ ～ 自己紹介から

集まったばかりですが、参加者の自己紹介から始めてみました。学生さんや、いろいろな仕事に携わるみなさんによるごあいさつは、緊張することなく？ 進んでいきます。

それにしてもみなさんお話し上手！ まずは、お互いどんな人か、興味津々です。



3. 何のために？ どう進めるの？ 疑問もいろいろ、ワークショップ



そもそも、ワークショップってなあに？ 何をどう、進めるの？

ワークショップを支援するコンサルタントから簡単に説明がありましたが、それですべて解決とはいきません！

そもそも、「ワークショップ」という言葉は知っていても、参加経験がある方はほとんどいない、という状況です。はじめの一步から手さぐり状態・・・でも、せっかく集ったみんなの機会です、そんな状況も楽しんじゃいましょう！

4. 頭の体操をしてから、次回へ向けて

理屈をこねても始まらないので、まずは、人口などの統計データから、中野市の様子を点検してみました。中野市など全国各地の都市で、人口が減少する時代になっていることや、少子高齢化など、年齢構成にも大きな変化が進んでいることが、人口ピラミッドから見ると一目瞭然なんです。

・・・そんな形で、あっという間に時は過ぎ去り、お開きの時間に。初回ということで、まずは軽めのプログラムとなりました。ちょっと、物足りなかったかも知れませんが、その気持ちを次回以降のエネルギーに代えていただきます。徐々に、エンジンの回転数を上げていきますよ～！

第2回は、12月10日（水）18：30～です。引き続き、よろしくお願いいたします。

— 編集後記 —

「若者」をキーワードに集まったみなさん。でも、高校生からいろんな職種の方々と、バリエーション豊かな構成で、この先が楽しみな幕開けとなりました。支援する我々は、どんなふうに応援したらいいのかな、と常に考えているのですが、みなさんには、とにかく、せっかくの機会なので、精一杯エンジョイしていただければと思います。周囲への温かい関心や配慮は十分感じられました。あとは、遠慮することなく、未来の中野市について、限られた回数・時間ですが、手探りでも考えていきましょう。（支援事業者：第一企画株式会社）